

牧之原市監査委員告示第 6 号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定に基づき、牧之原市長から監査の結果に基づく措置を講じた旨の通知があったので、次のとおり公表する。

令和7年12月16日

牧之原市監査委員
同

畑
濱崎

義治
一輝



牧 総 第 230 号
令 和 7 年 12 月 15 日

牧之原市監査委員 畑 義治 様

牧之原市監査委員 濱崎 一輝 様

牧之原市長 杉本 基久雄

令和 7 年度 定期監査（学校等監査）に関する報告及び意見について

令和 7 年 10 月 28 日付け牧監第 76 号により通知のあった学校等監査に関する報告及び意見について、別紙のとおり措置状況を報告します。

牧之原市役所総務課
担当：辻
電話：0548-23-0050



令和7年度の監査指摘事項に対する措置状況について

川崎小学校

令和7年度の実地監査において、監査委員が指摘（意見・要望）した事項に対する措置状況

監 査 指 摘 事 項	措 置 状 況
【教育総務課・学校教育課】 (1) 「物品購入等伺書」と「支出伝票」において、物品名、内容、金額、支払日、購入先等の記載内容が一致せず、突合困難な箇所が複数認められた。 今後は、「支出伝票」の管理番号を「物品購入等伺書」に付番するなど、購入伺から支出までの事務の流れが明確となるよう、適正な事務管理に努められたい。 (2) 学校図書館西隣の空き教室をミニ図書館として活用し、寝転んで読書できるスペースを設けるなど、児童が気軽に書籍に親しめる環境づくりに取り組んでいることが認められる。 今後もこうした取組を継続し、読書活動の充実を図ることにより、読書を通じて豊かな心が育まれることを期待する。	(1) 学校の消耗品の購入に当たっては、非常に多くのものがあることから、川崎小では、保健用や教材用などの分類をして管理しております。今回の御指摘は、書類間で内容は一致していたものの、その仕分けにより、書類間の突合が難しかったことによるものと認識しています。 簡単に突合できるようにするため、物品購入等伺書に管理している分類の記載を入れることで対応してまいります。 (2) 低学年を中心に、ミニ図書館の利用状況は多くの児童が活用しており、良好な利用状況となっております。場所的にも2年生児童には行きやすい位置にあり、今後も充実した読書活動になるよう、利用を推奨してまいります。

令和7年度の監査指摘事項に対する措置状況について

細江小学校

令和7年度の実地監査において、監査委員が指摘（意見・要望）した事項に対する措置状況

監 査 指 摘 事 項	措 置 状 況
【教育総務課・学校教育課】 (1) 郵券については、鍵付きの保管庫に保管しているものの、その鍵が職員の誰もが持ち出せる事務室内の簡易棚に置かれている状況が認められた。 今後は、鍵の管理者を明確に定め、確実な管理が行われるよう改善されたい。 (2) 「物品購入等伺書」と「支出伝票」において、物品名、内容、金額、支払日、購入先等の記載内容が一致せず、突合困難な箇所が複数認められた。 今後は、「支出伝票」の管理番号を「物品購入等伺書」に付番するなど、購入伺から支出までの事務の流れが明確となるよう、適正な事務管理に努められたい。	(1) 従来、鉄庫には郵券のほか職員が閲覧する書類も保管していたため、鍵を簡易棚に置いておりました。 今後は管理を厳格化し、事務職員が施錠可能なキャビネットで鍵を保管の上、必要の都度、開錠する運用に改めてまいります。 (2) 学校の消耗品の購入に当たっては、非常に多くのものがあることから、細江小では、保健用や教材用などの分類をして管理しております。今回の御指摘は、書類間で内容は一致していたものの、その仕分けにより、書類間の突合が難しかったことによるものと認識しています。 物品購入等伺書に「保健用」「教材用」と記載し対応してまいります。

監 査 指 摘 事 項	措 置 状 況
(3) 台風 15 号による竜巻発生の際には、経験のない大規模災害であったにもかかわらず、下校を見合わせて児童を学校に待機させ、安全確保を最優先に対応したことにより、児童全員を無事に保護者に引き渡すことができたことは高く評価される。その後も、様々な配慮を重ねて学校活動を再開しており、子どもたちの心情に寄り添った学校運営に感謝する。 学校施設自体も被災した中での学校活動継続であるが、引き続き児童の心のケアに十分留意されたい。	(3) 児童の心のケアについては細心の注意を払った対応を継続しております。 具体的には、学校ボランティアさんに、「子どもたちと接するときをお願いしたいこと」として、「①「台風」や「竜巻」の話題は、できるだけ避けております。②被害の写真（絵）や映像は、見せないようにしております。③フラッシュバック（思い出し）は、時間をおいて1年後、2年後に現れることもあります。」を示し協力を仰いでおります。 また、12月の学校だよりで、「年末年始は、“1年を振り返る”ことから、心の奥にしまっていた記憶が、ふっと顔を出しやすい時期と言われています。テレビなどで、“今年を振り返る”という企画で、見たくない、見せたくない映像を目にすることもあるかもしれません。そんな時に、子供たちも私たち大人もあの日の空気を思い出し、胸がきゅっとなる瞬間があるかもしれません。そんなときは、ご自分を責めず、あたたかな時間に身をゆだねてください。私たちは、一人ひとりの心の揺れも大切にしながら、新しい年を迎えたいと思っています。」と示し、年末で気を付けたいことを保護者と共有しています。 このように、保護者の皆さんには「学校は、被災された方のことを今でも心配している」というメッセージを送っています。

令和7年度の監査指摘事項に対する措置状況について

勝間田小学校

令和7年度の実地監査において、監査委員が指摘（意見・要望）した事項に対する措置状況

監 査 指 摘 事 項	措 置 状 況
【教育総務課・学校教育課】 (1) 義務教育学校の整備が進む中であって、既存校舎の老朽化に加え、プール、水道、トイレなど水回りの設備の故障が懸念される状況にあるとのことである。生徒の健康と安全に十分配慮した学習環境を維持するため、所管課と連携のうえ、計画的な点検及び必要な対策を講じられたい。 (2) 今年度は4月から9月末現在まで不登校児童が1人もおらず、また保健室等の別室登校をしている児童もいないとのことである。このような良好な状況は、児童一人一人の良い所を見つけて伸ばす「長所伸長型の教育活動」の成果であると認められる。 今後も、すべての児童にとって安心して過ごせる学校づくりを進め、児童、教職員、地域にとって居心地の良い学校環境の維持に努められたい。	(1) 施設・設備の老朽化については、定期的に職員による安全点検を行い、故障や破損については、速やかに修繕等の必要な措置を取るよう心掛けてまいります。また、学校再編までの間、現状を把握し、学校教育課・教育総務課と連携し、児童の安全と学習環境の維持に努めてまいります。 (2) 教職員と保護者が教育活動を理解し、共に「長所伸長型」の教育の展開に取り組んでまいります。また、学校・家庭・地域のつながりを大切にし、児童が安心できる環境の維持に努めてまいります。